



2021年7月6日 キリスト教センター通信 リレーメッセージ 第39号

## 「かみさま おねがい！」

神戸国際大学オルガニスト 伊藤純子

近所の小道に小さな地蔵尊があります。ある朝、私の前を歩いていたスーツ姿の若い男性が、地蔵尊の前で立ち止まり手を合わせ、しばらく目をつぶって下を向いていました。その後深く拝礼をして、進行方向に歩を戻した、と思ったらクルリと引き返して短く手を合わせ、拝礼をしてからまた歩き出しました。

その歩く姿は心なしかトボトボと元気がなく、その背中には何か重いものを背負っているようにも感じました。もしかしたら彼の日常で辛いことがあって、それをお祈りされたのかな・・・新婚のご夫人がコロナに感染したとか、幼い娘が発熱したとか・・・。人は見た目では判断できないと思いつつ、嬉しいことがあって感謝に満ちているようには、とても見えませんでした。

私はキリスト教信者ですが、祈る想いには教派・宗派を超えて共感します。「こうなってほしい」「かみさまおねがい！」と強く思うことは、絶対に通じ、実を結ぶと思います。

実を結ぶ「方法」は、その時の自分の「思い通りの理想形」ではない場合も多いでしょう。しかし、祈れば必ず神様は自分にとって一番良い道を、目の前に出してくださるはずです。と思えるように、神様に祈ります！

### 一口メモ「聖歌」

聖歌の中にも「かみさまおねがい！」との想いを表現する歌があります。下記は私の好きな聖歌のひとつです。

#### 聖歌 419 番

- 1 人ごみの街に 行き交う思いと/ 閉ざした心に 主の声は響く
- 2 救いの手もない 貧しさをねらう/ むさぼりの闇に 光る主の涙
- 3 痛める心を 主よ癒したまえ/ ひるまぬ心を 主よ与えたまえ
- 4 あまねく世界が 愛に出会うまで/ 主の歩む道を ひたむきに生きる

オルガンの音色はこちら（結婚行進曲）👉



## - 新型コロナウイルスの被害を覚えるお祈り -

※ みなさんもお時間のあるときにお祈り下さい

### 神戸国際大学の学生のための祈り

いつくしみ深い神よ、新型コロナウイルスの感染拡大により、困難な日々、孤独な状況、不安の中にあるすべての神戸国際大学の学生のみなさんのために祈ります。

どうか、彼ら彼女ら一人ひとりの心を支え、お守りください。そして私たちに、あなたの知恵と力が与えられ、今できることを考え、神さまの、み心にかなった正しい行動を心がけることができますように。そして、共に心を合わせて、新型コロナウイルスの一日も早い終息を祈り、求め続けることができますようにお導きください。このお祈りを、主イエスさまの、み名によってお捧げいたします。 アーメン

### 病に苦しむ人のための祈り

慈悲の父、慰めのもとである神よ、現在、新型コロナウイルスに感染し、痛みや苦しみ、不安や悲しみの中にある人のために献げる祈りをお聞きください。どうか病で困難や不安の中にある人を憐れみ、み恵みによってその体と心を強め、病を癒やしてください。また、医師と看護する者とを助け導き、その働きを支えてください。そして、何もできずに不安と悲しみの中で苦しむご家族やご友人、また、私たちの心も神さま、あなたが愛によってお救いください。

主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

### 離れている大切な人を覚える祈り

愛なる神さま、あなたは、み手を伸べていつも私たちをお守りくださいます。どうか、遠く離なれて暮らす家族や友人を様々な困難な状況からお守りください。そしてこの不安定な世界において、必要な糧が与えられますように。心と体が守られ、健やかに日々を過ごすことができますように、どうかあなたがお支えください。また、不安の中で医療に従事する人々のために祈ります。どうか一人ひとりの働きが祝福され、感染者の回復を助け、支える力をお与えください。そして彼らが感染から守られ、新型コロナウイルスの終息に向かうことができますように。

この小さなお祈りをイエスさまによってお願いいたします。 アーメン